

# 地域学校協働活動事業訪問

## 大玉村訪問【中3生「共に学ぶ『おおたま未来塾』】

訪問日：平成30年12月26日（水）

場 所：大玉村農村環境改善センター

参加者：大玉中学校3年生25名（登録は39名）

内 容：国語、数学、英語、理科、社会の中学校での  
学習内容の復習

中3生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」は、土曜日や夏休み・冬休みに、受験を控えた中学3年生の子どもたちの「学力向上」と、教師を目指す大学生等の「指導力向上」を目指し行われました。昨年度は、夏季休業中の「サマーチャレンジ」と2学期土曜日の「おおたま土曜学習会」を実施しましたが、今年度は、より効果的できめ細かなサポートができるようにするために一本化し、6月30日（土）から12月26日（水）まで継続的に18回実施されました。

生徒は、3つのグループに分かれ、将来教師を目指す福島大学生及び教職大学院生等の指導を受けながら、学習に集中して取り組んでいました。

生徒からは、

「先生が丁寧に教えてくれるのでわかりやすかった。」

「学習のポイントがわかってきたので、これからも頑張りたい。」

「親のすすめで参加した。最初は嫌だったが参加して良かった。」

「わからなかったところがわかるようになり、授業やテストで役立った。」

などの声が聞かれました。

学習サポーターの学生からは、

「中学生に教えるのが初めてで不安だったが、先輩の姿を見たり、先輩に聞いたりしながら、少しずつ自信が持てるようになってきた。今回の経験を通して、教職に就きたいという思いが強くなった。」

「生徒とのコミュニケーションがとれるようになってきた。生徒が自分で解けたという自信や達成感が持てるように、一人一人に合ったサポートを心がけている。」

との声が聞かれました。自己の目標達成を目指して頑張っている生徒の姿、授業者としてより良い指導をするために努力をしている学生の姿を参観することができました。

このほかにも、大玉村では夏休みに、小学校5～6年生を対象とした小学生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」を実施しています。

